

雲南市男女共同参画

都市宣言

一人ひとりの大切な^{いのち}生命、人権の^{とうと}尊さ、そして世界の平和。
私たち雲南市民は、この普遍的な価値を希求し、次の世代が夢ある未来を創造できるよう努力をしていかなければならない。
今こそ、この精神をもとに、すべての男女の人権を尊重し、それぞれの個性と能力を活かし、あらゆる活動に対等に参画できる社会を私たちの雲南市でつくりたい。
この強い決意を胸に、ここに、「男女共同参画都市 気づいて築く雲南市」を宣言する。

1条

「男だから」「女だから」にとらわれず、「自分らしさ」を大切にし、男女共同参画について学び合いましょう。

2条

「やってもらってあたりまえ」、家事・育児・介護を誰かにまかせっきりでなく、家族での話し合いを大切にし、私たちにできることから実行しましょう。

3条

家事・育児・介護など家庭と仕事が両立できる「ワーク・ライフ・バランス^{*1}」に取り組みましょう/推進しましょう。

4条

性別にとらわれず、個性と能力が活かせる職場（働く場）にしましょう。

5条

社会を支えているのは、私たち、みんなです。男女の区別なく、地域活動に参画しましょう。

6条

自治会などにおいて、世帯単位ではなく、全ての人の思いを反映した「一人一票制」を取り入れましょう。

7条

性別による固定的な役割分担や慣習・しきたりを改めましょう。

8条

セクシュアル・ハラスメント^{*2}やドメスティック・バイオレンス(DV)^{*3}などの人権侵害はしません/許しません。

9条

女性も男性もエンパワーメント^{*4}を高める努力をしましょう。市民は、そのチャレンジを応援しましょう。

10条

心配ごとは、自分ひとりで悩まずに身近な人や関係機関などに相談しましょう。

※1「ワーク・ライフ・バランス」：仕事と生活の調和。だれもが、仕事、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発などの様々な活動を自分が希望するバランスで実現できる状態のこと。

※2「セクシュアル・ハラスメント」：相手の意に反した性的な言葉や身体への不必要な接触などにより、特に雇用の場においては、労働条件について、不利益を受けたり、働きにくくしたりして、女性及び男性労働者の就業環境を害すること。

※3「ドメスティック・バイオレンス」：配偶者やパートナーなど密接な関係にある者からふるわれる身体的、精神的、性的暴力。

※4「エンパワーメント(力をつけること)」：誰もが本来もっている個性や能力を、学習によって引き出し、政治的、経済的、社会的、文化的に力を持った存在になること。